

科目名		資格対策講座 3							年度	2025	
英語科目名		Certification Exams 3							学期	前期	
学科・学年		I Tスペシャリスト科 2年次		必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員					教員の実務経験			実務経験の職種			
【科目の目的】											
IT業界標準のベンダー認定資格を取得することを目的とする。											
【科目の概要】											
対象となるベンダー認定資格は以下のようなものを想定している。 ・Python3エンジニア認定基礎試験 ・LPIC (Linuc) ・AWS認定 ・G検定											
【到達目標】											
試験範囲を学習し、対象資格の合格を目標とする。											
【授業の注意点】											
本講義では、パソコンを忘れずに持参すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位として認定することができない。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価		レベル3		レベル3			レベル1				
		優れている		ふつう			要努力				
到達目標 A		対象資格に合格した		対象資格に合格できなかったが試験範囲の学習（模擬試験で合格ラインに達するなど）はできた			対象資格に合格できず試験範囲の学習（模擬試験で合格ラインに達するなど）もできなかった				
【教科書】											
対象資格にあったものを選定する											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
課題、対象資格試験の結果、平常点											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											
科目名		資格対策講座 3							年度	2025	
英語表記		Certification Exams 3							学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル					評価方法	自己評価
		対象資格や授業の進									

1	ガイダンス	対象資格や授業の進め方について理解する	ガイダンス	対象資格や授業の進め方について理解している	3	
2	試験対策	試験に合格する	過去問や問題集の実施・解説	過去問や問題集を中心に解き、解説を聞いて得点を伸ばしていく	3	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						